

## 研究部会報告



### ●経営コンサルタント●

●第32回 日時：11月6日(土) 14:00~17:00

場 所：東京都勤労福祉会館

発表者：樋爪徹 (山之内製薬)

テーマ：「井原西鶴と現代の経営」

井原西鶴(1642~1693)は江戸前期の浮世草子作者として、また俳諧師としてすこぶる高名であります。その好色物・武家物のほかに町人の経済生活を描いた町人物はまことに出色の傑作ぞろいです。なにごとについても「ことあげせぬこと」を旨とするわが国のしきたりにもとづき、「これが経済学・これが経営学」とことさらにあげつらってはおりませんが、熟読玩味すれば、その文章の底や行間にある、西鶴の経済や経営の思想や体系を見出すことができます。それはまことに現代的です。

### ●予測とその周辺課題●

日 時：12月16日(木) 18:00~20:00

場 所：早大システム研15F

出席者：7名

議 題：企業予測例(ヤクルト)

- (1) 全社売上高の回帰モデル作成の試行錯誤の過程につき説明があった。見かけ上の重回帰係数が高くても、説明変数自体の予測が求めにくいものは役に立たない。結果的には、ミクロ的な関係からの前年売上高と、マクロ的な国民総生産との組合せによる説明が妥当であった。
- (2) さらに、36個の変数をもつ計量経済モデルによる企業財務予測の試行例が討論された。

### ●環境システム●

日 時：11月4日(木)、5日(金)

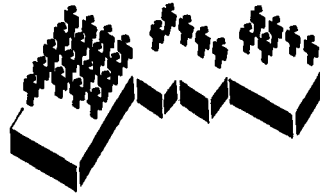
場 所：八王子セミナーハウス

出席者：7名

発表、本月はDP研究会と合同で実施した。発表題目は下記の通り、

1. 小田中敏男; An Optimal Inventory Solution for some Special Demand Function

2. 中井暉久; A Nonsequential R & D Search Model
3. 中神潤一; Myopic Solutions of Markov Decision Processes and Stochastic Games
4. 有水 彌; Application of Multi Objective DP
5. 安田正実; On the Best Choice Problem with Random Population Size
6. 蔵野正美;  $n$ -person Stochastic Games with Side Payment
7. 坂口 実; A Problem of Optimal Choice and Assignment



## 会員近況

元東芝 山口 襄

学会の創立ごろの思い出を書いてくれといわれ、古いことなので思い出すのに弱っている。(1月号掲載)

ORの一分野とも考えられるSQCが日本で発達して世界から注目をあびている事実を見て、なぜORがもっと実務的に発達しないのだろうかと常に考えている。QCはシュハート博士の著書から出発して比較的簡単な手法(7つの道具といわれている)を実務的に効果的に採用して実績を評価されるにいたった。これに対しORの手法は非常に多く、それぞれの手法の研究に学会は追いまくられているように見える。実務者がこれらをうまく活用できれば問題ないのだが、企業の知識との間に間隔があるように思える。これを学者側からつなぐべきか、企業側から近づくべきかが問題である。

企業のほんとに求めている基本問題について、学会の協力で解決できることができたならば、日本のORは世界をリードし、企業ももっとORを大切にすることだろう。